

バイオテクノロジーセミナー

演者：廣田勝也（ナカライテスク株式会社）

日時：2011年6月13日（月）17:00～（約75分間）

場所：自然科学研究支援開発センター

遺伝子実験部門 1階セミナー室

内容：

生命科学研究に有用な3つの新しい技術・製品についての紹介です。

各々の詳細は添付資料をご参照ください。

○ 二分子間相互作用-細胞内局在解析（OLINK社 DuoLink）

免疫染色を応用して、内在性タンパク質の相互作用や翻訳後修飾を、新たな原理により高感度に観察できるユニークな技術です。原理説明の後、実施例を通して DuoLink の有効性について紹介します。

○ 高輝度・長寿命蛍光色素（Biotium社 CF Dye）

蛍光輝度・退色耐久性に優れた次世代蛍光色素です。標識二次抗体・誘導体の他、抗体溶液と混ぜるだけ（精製不要）の画期的な抗体ラベリングキットなどを紹介します。

○ 可溶性蛋白質高効率発現システム（LifeSensors社 SUMO タグ発現系）

近年論文・報告が増加傾向にある SUMO fusion tag の特長ある可溶性・リンカ一部位切断を利用して、ネイティブに近い状態の可溶性蛋白質を高効率で発現させるシステムです。

どなたでも御参加いただけます。希望者は参加人数をお知らせください。

お問合せ 西野（6272、snishino@hiroshima-u.ac.jp）

又は 山本薬品株式会社 営業担当者まで

主催：広島大学自然科学研究支援開発センター 遺伝子実験部門

共催：ナカライテスク株式会社・山本薬品株式会社